

ロ 転職状況

常用知的障害者について「今の会社で働き始める前に何をしましたか」と尋ねたところ、「別の会社で働いていた」と答えた者が21.8%であった。「学校で勉強していた」が51.8%と最も多くなっている。

表6-2 常用雇用知的障害者が現在の会社で働く前の状況

(%)

全 体	10	20	30	50	60
別の会社で働いていた			21.8		
学校で勉強をしていた					51.8
働くための訓練を受けていた		13.0			
授産施設・作業所等を利用	7.8				
病院	0.1				
在宅	2.3				
その他の	2.2				

ハ 就職の際の相談相手

「今の会社で働き始めるとき誰と相談したか」と尋ねたところ、「学校の先生」が41.6%と最も多く、次いで「家族」17.6%、「公共職業安定所」16.3%の順で多くなっている。「自分で探した」が1.7%と少なく、就職にあたって大部分の者が第3者の援助を受けていたとみられる。

表6-3 常用雇用知的障害者が現在の会社で働き始めるときの相談相手

(%)

全 体	10	20	30	40	50
自分で探した	1.7				
家族		17.6			
知り合い・友達	2.7				
学校の先生					41.6
公共職業安定所		16.3			
障害者職業センターの職員	9.4				
授産施設・作業所の職員	4.5				
通勤寮・グループホームの職員	2.5				
その他の	2.6				

ニ 職場の相談相手

職場で困ったときの相談相手として、「職場の上司」28.4%、「職場で一緒に働く人」25.3%と職場の関係者が多く、次いで「家族」が20.2%となっている。「特にない」と答えた者が12.1%ある一方で、就職の際の相談相手として多かった、学校の先生や公共職業安定所に対する相談は少なくなっている。